

広報東広島

HIGASHIHIROSHIMA



Jul. 2023

ひがしひろしま

7
No.591

ふいあ〜

このまちで
大きくなあ〜れ!



このまちで大きくなぁ〜れ!

子育てしていると、たくさんの喜びを感じる一方で、さまざまな不安も生じます。本市では、市民の皆さんが安心して子育てできるよう、寄り添いサポートします。また、子どもの生きる力を育む環境づくりを進めています。こうした取り組みによって、将来子どもたちが「このまちで育った」ことを誇りに思ってくれることを願っています。

問 こども家庭課 ☎ (082) 420-0407

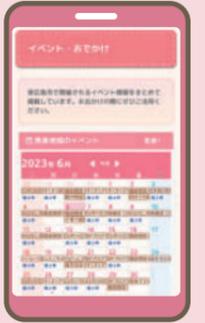
子育てに関するお知らせを配信
市民ポータルサイト

登録

こんなときに活用できる!

- 園庭開放や子育てに関するイベント情報の入手
- すくすくサポートなどを利用するときの入・退出の確認
- 小・中学校からのお知らせの受け取り など

登録はこちらから



子育ての不安、こんなとき どうしてる?

実家が離れた場所にあり、子育てが初めてという親子3組が集合!
子育てについて語り合いました。



菊田 健志さん
美穂さん
椿ちゃん
(1歳3か月)



古瀬 あかりさん
愛莉ちゃん
(1歳)



藤原 理絵さん
環ちゃん
(6か月)

ちょっと相談したい…

菊田(美)さん BPプログラムに参加したとき、悩みも喜びも同じだから話しやすかったですね。最近は遊び場としてあちこちのすくすくサポートに行き、スタッフさんに相談しています。

4ページ

藤原さん 私もすくすくサポートに行きます。経験豊富なスタッフさんに様子を見てもらえるから安心。

5ページ

一人の時間がほしい…

古瀬さん 自分が病院に行くときにファミリー・サポート・センターを利用して、子どもを預けました。リフレッシュ目的の利用もOKなので、ちょっと疲れたときには利用したいと思っています。

5ページ

菊田(美)さん 私と離れると子どもがぐずるので一人になれなくて…。すくすくサポートの

イベントで子どもと別室で過ごすなどして、離れることを経験させています。今後、ファミリー・サポート・センターも利用してみたいな。藤原さん 今は夫に頼ることが多いですね。すくすくサポートは母子で行きますが、みんな子どもを見守ってくれている安心感があるので、ほっと一息つける場でもあります。

出かける最初の一步が踏み出せない…

古瀬さん 出かけようすると、子どもがぐずったり風邪をひいたり、結局、家にいることが多いです。

藤原さん 分かります! 最初の一步って踏み出しにくいんですよね。すくすくサポートを利用し始めたころ、月齢が低くて子どもは遊ばないし、ママとの会話も続きませんでした。今は行動が活発になり、よく遊んでくれるので過ごしやすくなったかな。

菊田(健)さん 月齢によって興味が変わるし、日によっても様子が違うから、その時々で利用しやすい場所やサービスがあると助かります。

初めての育児のためのBPプログラム

(親子の絆づくりプログラム)



子育てサービスや施設の情報交換ができて助かる

2~5か月の赤ちゃんを初めて育てる母親が、赤ちゃんと一緒に参加する「親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた!”」。お母さん同士が安心できる雰囲気の中で話し合いながら、ファシリテーターの進行でこれからの子育てに必要な知識を学ぶ参加型のプログラムです。



不安なのは自分だけじゃないんだ

わらった!



子育てを楽しむ第一歩に

初めての赤ちゃんのお出かけは緊張されると思いますが、勇気を出して参加してみてください。あなたと同じように悩み、成長を喜び合える仲間に出会えます。

BPファシリテーター
今川 好恵さん



子育て支援サービス

産前・産後ママヘルパー派遣事業



ヘルパーや子育て経験者が産前産後の人の家庭を訪問し、家事や育児をサポートします。

多胎産婦サポーター派遣事業



地域社会で子育てを支えてもらったと感じているので、役に立てたらうれしいです。

双子用のベビーカーが通れるかなど、2人を連れての外出は不安だらけ。サポーターさんは心強いです。

多胎育児家庭にサポーターを派遣。心配事の相談を受けながら、育児や外出をお手伝いします。サポーターは講習を受けた市民です。関心がある人はお問い合わせください。

多胎産婦サポーター
井脇 夏奈さん



安部 沙理さん
颯真ちゃん(右)
遥紀ちゃん(左)
(3か月)



産後ケア事業



助産師や保健師のいる施設で、母親が休養できます。赤ちゃんとは別室で過ごし、育児相談もできます。

“つながり”で子育て応援 すくすくサポート



妊娠・出産・子育て期のワンストップ総合相談窓口「出産・育児サポートセンター“すくすくサポート”」。保健師・助産師などの資格を持つ「母子保健コーディネーター」と、保育士・子育て支援員の資格を持つ「子育て支援コーディネーター」が、安心して子育てができるようサポートします。

窓口は、こども家庭課のほか、市内12か所にある「地域すくすくサポート」(子育て支援センターなど併設)があり、各地域で教室やイベントを開催しています。

すくすくサポート子育てほっとライン
相談専用電話 ☎(082)426-5113



NEW
すくすくサポート
八本松中央
6月30日 オープン!

絵本をプレゼント



7か月ごろのお子さんを対象に、絵本と手形・足型を押したバッグをプレゼント。

スタッフさんたちと話す良い機会。絵本を好きになってくれたらうれしいです。

岩立 由理子さん
友貴ちゃん(2歳)
希歩ちゃん(9か月)



みんなで楽しく元気に!

地域ごとに環境やイベント、規模が異なるので、自分やお子さんに合う場所を探してみてください。みんなで子どもの成長に感動しましょう。

すくすくサポート志和
子育て支援コーディネーター
兼山 由美さん



子どもが遊んでいる間、ゆっくり相談できて落ち着く

たのしそうだね~



寄り添って つながって

ファミリー・サポート・センター



マッチングの様子

0歳児から小学校6年生までの保護者が「手助けしてほしい」というときに利用できる会員組織。子どもの預

かりや保育所・習い事への送迎などを、研修を受けた提供会員に依頼できます。事前登録制です。

ファミリー・サポート・センター
アドバイザー

掛谷 果苗さん(左)
正木 沙織さん(右)



提供会員さんとの相性など、初めは不安があると思いますが、私たちアドバイザーが依頼内容をきちんと聞き取ってマッチングします。

子どもの主体性を育む 保育環境

市内の保育所では「感じる・気付く力」「人とかかわる力」「うごく力」「考える力」「やりぬく力」の5つの力を育む保育環境づくりに取り組んでいます。中黒瀬保育所では専門家の助言のもと、子どもと保護者、保育者が話し合いを重ねて遊具を改良。子どもたちの「遊びたい」という主体的な気持ちを満たす環境が出来上がりました。

☎ 保育課 ☎(082) 420-0934



↓すなば

平面的な砂場から、段差のある立体的な砂場に変更。飛び降りたり、段差を利用してボールを転がすなど新しい遊びが生まれています。

←やさしいぶらんこ

持ち手を綱に、座板は木に変更。座板を高くしたことで、乗れるかどうかを子ども自身が判断できるように。綱が短く大きく振れないため、周囲で遊ぶ子どもにぶつかるリスクが減少しました。



環境づくりは人づくり

物的環境を整えることは、子どもとともに保育者や保護者も成長する「人的環境づくり」だと感じています。子どもを見張るのではなく挑戦を見守る。のびのびと“遊び込める”環境を目指しています。子どもの遊びが広がっています。

中黒瀬保育所 所長
村瀬 文女さん

五感フル活用!

大学と連携して 広くつながる 遠隔授業



☎ 指導課 ☎(082) 420-0976



本市では、広島大学教育ビジョン研究センター(EVRI)と連携し、遠隔授業を実施しています。市内の公立小学校と県外の小学校や地域の企業、専門家、海外などをオンラインでつなぎ、さまざまな人と関わり合いながら学びを深めています。5月17日(水)には、川上小学校5年4組を拠点に、市内の小学校9校と鹿児島県、北海道の小学校の児童約500人がつながり、学校生活の様子や農産物などを発表し合っ、各地の特色について学びました。



釧路では5月に桜が満開になることを聞き、「え〜」と驚きの声が上がりました

同じ国でも地域によって気温や収穫できるものが違って驚いた

齋藤 優雅さん

県外などいろいろな人と話すことができ楽しかった

杉本 蒼さん



つながる力を実感。学ぶ意欲を見守って

遠隔授業での子どもたちの表情は、とても生き生きとしています。オンラインでつながる力を感じました。タブレットで調べて興味関心を広げています。ご家庭でも子どもたちの学ぶ意欲を見守ってください。

担任 藤井 康世さん

興味 津々

みんなで 子育て 応援

働く女性・働きたい女性を応援

エスポワール(東広島市男女共同参画室)において、産業カウンセラーによる職場での悩み相談などを行っています。また、就職を後押しするセミナーや、職場で役立つ接遇マナー、コミュニケーションなどを学ぶ講座の開催も予定しています。

男女共同参画に関する各種講座や情報提供

☎ エスポワール (東広島市男女共同参画室) ☎(082) 424-3833

イベント情報などを更新中 ☎ 人権男女共同参画課 ☎(082) 420-0927



on the radio ラジオで詳しく紹介します

FM東広島 (89.7MHz)

7月5日・12日・19日・26日 18時台

スマートフォンでも聞けます



保育士 やりがい インタビュー

“子どもは私の先生” 自分自身の成長に 中黒瀬保育所 河本 翔太さん

子どもの姿や声から教えてもらうことはたくさん。子どもの遊びを観察し、興味の向いている方向や気付きを保育士チームで共有しながら、できることを話し合っています。

アイデアを形にすることができ、やりがいを感じています。保育環境の改善に取り組み始めて、保育士同士の会議にも前向きな変化が起きています。

▼廃材を使用したお手製のキッチン

相談したい人は 保育士を応援 保育士就職相談会 詳しくはこちら (詳しくは 23 ページ)



ファミリー・サポート・センター 提供会員を募集



子どもの送迎や一時預かりなどをサポートしてくれる提供会員を募集しています。

対象/心身ともに健康な満20歳以上の市民

☎ ファミリー・サポート・センター ☎(082) 493-6072